

2022年7月28日  
西日本旅客鉄道株式会社

## 在来線および新幹線におけるIC定期券のサービス向上について

ICカード乗車券「ICOCA」はサービス開始以来、多くのお客様にご利用いただいております。このたび、さらに多くのお客様にご利用いただくため、在来線および新幹線におけるIC定期券のサービス向上を図ります。ますます便利になるIC定期券を、ぜひご利用ください。

### 1. サービス内容

#### (1) SUGOCAエリアをまたがる在来線定期券をICOCAで発売します（別紙）

- ・「ICOCAエリアとSUGOCAエリア」をまたがる区間の在来線定期券を、ICOCAで発売します。
- ・ICサービスエリアをまたがって通勤・通学される定期券利用のお客さまも、自動改札機にタッチするだけで改札を通過でき、紛失時の再発行も可能になります。

※各社のICサービスエリアをまたがり、かつ定期券区間外を乗車される場合は、自動改札機を利用できませんので、ご注意ください。

※交通系ICカードのチャージ額を利用し、各社のICサービスエリアをまたがって乗車される場合は、これまでと同様に、自動改札機をご利用いただけませんので、あらかじめ全乗車区間のきっぷをお買い求めください。

#### (2) ICOCAカードによる新幹線定期券「FREX」「FREXパル」の発売区間を拡大します

- ・山陽新幹線（新大阪～新岩国間）で発売している「ICOCA FREX定期券」、「ICOCA FREXパル定期券」の発売区間を山陽新幹線全線（新大阪～博多間）に拡大します。

#### (3) 在来線IC定期券による「新幹線乗車サービス」(\*)のご利用可能区間を拡大します

- ・山陽新幹線（新大阪～徳山間）でご利用いただいている在来線IC定期券による「新幹線乗車サービス」のご利用可能区間が、山陽新幹線全線（新大阪～博多間）に拡大します。

(\*) 定期券区間内に新幹線停車駅が2駅以上含まれる在来線IC定期券を、新幹線自動改札機にタッチしていただくだけで定期券区間内の新幹線（普通車自由席）に乗車できるサービス。（特急料金は、新幹線降車駅の自動改札機でチャージ額から引き去ります）

### 2. サービス開始時期

2023年春

(サービスの開始日や詳細は、決まり次第お知らせします)

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に11番、17番に貢献するものと考えています。

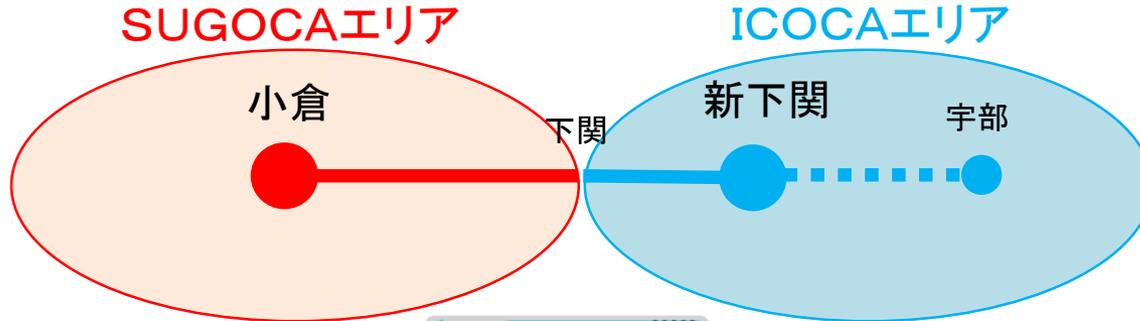


JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

# ICサービスエリアをまたがる在来線IC定期券の発売

(例)



## <ご利用イメージ>



(注) ICサービスエリアをまたがり、かつ定期券区間外を乗車される場合は、自動改札機をご利用いただけませんので、ご注意ください。

